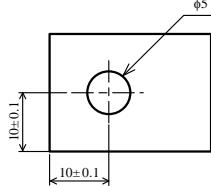
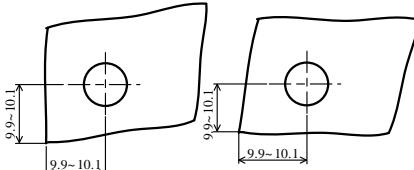
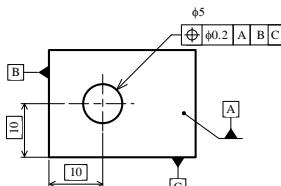
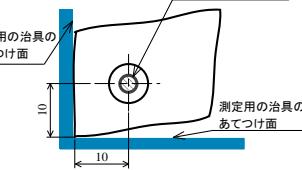


シーズ技術名
フード技術名機械製図における曖昧さを排除した幾何公差方式の表現方法
Geometrical Dimensioning & Tolerancing (GD&T)

技術分野分類 18030：材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野

技術キーワード 設計工学

産業分類 E-24：金属製品製造業

内 容	概要	機械製図は、従来の寸法公差方式（左図）から、あいまいさを排除した幾何公差方式（右図）にかわろうとしている。設計の要求に対して、正しくかつグローバルに通用する図面の表現方法を検討している。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	従来の寸法公差方式では、左図の簡単な例のように、複数の解釈がされるため、設計と製造間での情報伝達手段として好ましくない。一方、右図の例のような幾何公差方式の図面であれば、解釈を一義にできる。
	本技術の有用性	あいまいさを排除した幾何公差方式による図面は、製造のグローバル化に対応できる。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>複数の解釈</p>  <p>従来の図面の表現方法と解釈</p>  <p>一義的な解釈</p>  <p>幾何公差での図面の表現方法と解釈</p>
適用可能製品		機械図面一般に適用可能
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	鈴木伸哉 電子制御工学科 准教授
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	地域共同テクノセンター 026-295-7117 / 026-295-7124 nrtc71@nagano-nct.ac.jp

■知的財産

■試作品状

無

提示可

提供可

作成日 2018年11月16日